

科目分類	専門分野	学 年	1 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	日常生活を援助する 技術Ⅱ (清潔・衣生活)	学 期	前期	峯尾 まゆみ (看護教員)
		単 位 数	1	
		時 間 数	30	
目 的 (ねらい)	身体を清潔にすることは、皮膚の生理機能を円滑にするとともに、気分を爽快にして日常生活を過ごすことにつながる。何らかの原因で、その生活行動が自ら営めなくなったとき、援助が必要となる。清潔・衣生活援助に関する看護実践に必要な知識や方法について習得する。			
目 標	1. 身体の清潔の意義を理解する。 2. 身体の清潔の方法を選択し、原則に基づいた援助を身につける。 3. 衣生活の意義、衣生活の援助方法を理解し、対象に応じた寝衣交換の方法を身につける。			
授 業 計 画	回数	単元項目	内容	授業形態
	1	1. 清潔の意義	・ 清潔の意義・目的について	講義/GW
	2	①清潔援助の効果 ②清潔援助の対象とアセスメントの留意点	・ 方法の選択の視点 ・ 実施上の留意点	
	3	2. 入浴・シャワー浴の基礎知識、援助の実際	・ 入浴（シャワー浴）演習	講義/演習
	4	3. 全身清拭の基礎知識	・ 全身清拭の目的と根拠 ・ 清拭方法の選択におけるアセスメント	
	5、6	全身清拭援助の実際 全身清拭	・ 全身清拭（石鹸使用） ・ 全身清拭のふりかえり ・ 全身清拭の基本（看図アプローチ）	講義/演習 講義/GW
	7、8	4. 陰部洗浄の基礎知識、援助の実際	・ 陰部洗浄 ・ 陰部洗浄ふりかえり	講義/演習 講義/GW
	9	5. 足浴援助の実際	・ 足浴 ・ 足浴のふりかえり	講義/演習 講義/GW
	10 11	6. 洗髪の基本知識、援助の実際（ケリーパット、洗髪車、洗髪台）	・ 洗髪 *ケリーパット、洗髪車 洗髪台 ・ 洗髪のふりかえり	講義/演習 講義/GW
	12	7. 口腔ケアの基礎知識、口腔ケアの実際	・ 口腔ケアの方法（目的・種類と方法） ・ 口腔ケア ・ 口腔ケアふりかえり	講義 演習 講義/GW
	13	8. 整容の基礎知識、援助の実際	・ 洗面・整容・眼・鼻・耳の清潔	講義/演習
	14、 15	9. 衣生活の基礎知識、援助の実際	・ 療養に適した衣服の条件 ・ 寝衣交換 臥床患者の寝衣交換 ・ 寝衣交換ふりかえり	講義/演習 講義/GW

教科書	新体系 看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ (メヂカルフレンド社) 看護技術プラクティス第4版 (学研メディカル秀潤社)
参考文献	看護技術が見える① 臨床看護技術 (MEDIC MEDIA) 新訂 生活行動援助の技術 一人間として生きてゆくことを (看護の科学社) 看護 形態機能学 生活行動からみるからだ (日本看護協会出版会) キラリ看護 (医学書院) ナイチンゲールの「看護覚え書」イラスト・図解でよくわかる! (西東社)
評価方法	定期試験(70%)、ミニテスト(10%)、態度・提出物(20%)を総合的に評価する。 合計100点満点での結果を最終評価とする。
関連科目	解剖生理学Ⅰ、Ⅱ 心理学 社会学 人間関係論 各看護学
自己学習に関する指針	技術演習前には、事前学習課題を課します。 単に知識を得ることだけでなく、授業の復習をし、分からないことはその都度調べ、学習し続ける姿勢を身につけていきましょう。また、技術の習得するためには、繰り返し技術練習をすることです。1回で終わらず何度も練習し技術向上を目指しましょう。
その他の通知事項	進行は理解の状況により変更することがあります。